

## 高機能と省資源を両立させたニット素材の開発を推進

### 八田経編株式会社（鯖江市）

SDGsに貢献！

- ・原糸のロスやマイクロプラスチックの排出を抑える素材を開発
- ・持続可能な地域づくりを目指すイベントで繊維産業の魅力をPR



1. メイドイン北陸にこだわったSustenza® 2. 繊細な作業から生地が生まれる 3. ものづくり体験イベント「RENEW」で、繊維の構造などについて説明。

#### 取り組みのきっかけ

近年、サステナブル素材がエンドユーザーやアパレル業界から注目されており、当社も生地メーカーとして身近なところからSDGsの目標達成に貢献できないかと考えるようになりました。ニット素材の経編生地は、機能性やデザイン性を高めるために複数の原糸を使って製造しますが、糸によって使用量が異なるため、単発生産の場合、余った糸を廃棄することも多かったのです。そこで、原糸のロスを最小化し、省資源化を図ることを検討し始めました。

#### 特に注力しているSDGsの取り組み

「1種類の原糸で生地を編み、ロスを出さない」という考えに基づき、ストレッチ性、吸汗速乾性などに優れた高機能素材「Sustenza®」（サステンザ）を開発し、製造・販売しています。この名称は「Sustainable」と福井の方言「捨てんざ（捨てないよ）」の造語です。また、マイクロプラスチックの発生源となる合成繊維くずの脱落を抑制した生地「NukenNo®」（ヌケンノ）も開発。今後は製造だけでなく、回収と再利用も含めた製品開発を進めます。

#### 担当者の思い

##### 八田 嘉之さん

SDGsの取り組みを通じ、北陸の繊維産業の将来を考えるようになりました。さらに繊維業全体の価値向上に貢献しようと、丹南地域で開催されている持続可能な地域づくりを目指すものづくり体験イベント「RENEW」に継続出展し、繊維産業の魅力をPRしています。最近、製造工程で発生する「糸付き紙管」のアップサイクルを模索中です。



#### Company Information

##### 八田経編株式会社

住所 / (本社) 福井県鯖江市中野町115-10  
(あわら工場) 福井県あわら市東善寺5-10

事業内容 / 繊維製造業

創業年 / 1949年

代表者 / 代表取締役 八田嘉一郎

従業員 / 80名

<https://www.8ta.co.jp>



会社ホームページ